

景観配慮協議申出書

令和4年 7月11日

(宛先) 鎌倉市長

住所 東京都千代田区大手町三丁目1-1

届出者 氏名 株式会社ゴールドクレスト 取締役 宮澤 秀明

電話 03 (3516) 7111

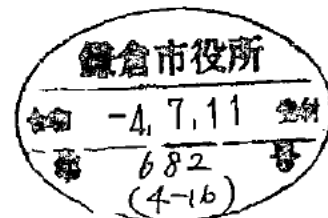
住所 東京都港区芝二丁目32番1号

代理人 氏名 株式会社長谷工コーポレーション

電話 03 (5484) 2006

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	産業複合地、一般住宅地		
景観地区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設計者	住所	東京都港区芝二丁目32番1号	
	氏名	株式会社長谷工コーポレーション	電話 03 (5484) 2006
行為の場所	地名地番	鎌倉市台三丁目666番1他	
	用途地域	準工業地域 / 第1種中高層地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	その他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行為の種類	建築物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特定地区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行為の期間	着手予定	2022年9月30日	完了予定 2024年6月14日



(裏)

建 築 物 の 概 要	用 途	共同住宅			
	最 高 の 高 さ	19.99 m	階数	地上 7 階	地下 0階
	構 造	鉄筋コンクリート造			
	敷 地 面 積	8,540.36 m ²			
	建 築 面 積	3,629.65 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 3,629.65 m ²
	建 築 面 積 (共 同 住 宅)	3,298.76 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 3,298.76 m ²
	延 べ 面 積	19,136.45 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 19,136.45 m ²
	延 べ 面 積 (共 同 住 宅)	18,755.88 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 18,755.88 m ²
	屋上に設置する建築 設備の種類及び高さ	□ 高架水槽 m ■ その他 太陽光パネルH約1.7m			
	色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積	面積 m ²			
仕 上 材 (住 棟)	屋 根	塩化ビニル樹脂系 シート外断熱防水	色 彩	屋 根	N5.5
	外 壁	50二丁タイル 及び 吹付タイル		外 壁	10YR6/1 (ベージュ) 10YR4/1 (濃茶) 10YR6.5/0.5 (ベージュ) 10YR7.5/0.5 (ベージュ)
開 発 行 為 の 概 要		m ²			
	行 為 の 目 的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²)	その他 ()		
	行 為 の 内 容	切土 (m ³)	盛土 (m ³)	その他 ()	

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

(裏)

建 築 物 の 概 要	用 途	駐輪場			
	最 高 の 高 さ	2.50 m	階数	地上 1 階	地下 0階
	構 造	鉄骨造			
	敷 地 面 積	8,540.36 m ²			
	建 築 面 積	290.57 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 290.57 m ²
	延 べ 面 積	340.25 m ²	届出以外 の部分	m ²	合計 340.25 m ²
	駐 輪 場 A	建築面積 91.42m ²	延べ面積 91.42m ²		
	駐 輪 場 B	建築面積 88.80m ²	延べ面積 113.64m ²		
	駐 輪 場 C	建築面積 88.80m ²	延べ面積 113.64m ²		
	駐 輪 場 D	建築面積 21.55m ²	延べ面積 21.55m ²		
	屋上に設置する建築 設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他			
色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積	面積 m ²				
仕 上 材	屋根	ガルバリウム鋼板	色 彩	屋根	2.5Y/3/1 (茶)
	外壁			外壁	
開 発 行 為 の 概 要		m ²			
	行 為 の 目 的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()			
	行 為 の 内 容	切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

(裏)

建築物の概要	用途	バイク置場			
	最高の高さ	2.40 m	階数	地上 1 階	地下 0階
	構造	鉄骨造			
	敷地面積	8,540.36 m ²			
	建築面積	40.32 m ²	届出以外の部分	m ²	合計 40.32 m ²
	延べ面積	40.32 m ²	届出以外の部分	m ²	合計 40.32 m ²
	バイク置場 A	建築面積 24.48m ²	延べ面積 24.48m ²		
	バイク置場 B	建築面積 15.84m ²	延べ面積 15.84m ²		
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input type="checkbox"/> その他			
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²			
	仕上材	屋根	ガルバリウム鋼板	色彩	屋根
外壁			外壁		
開発行為の概要		m ²			
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()			
	行為の内容	切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	鎌倉市のターミナル駅である大船駅からモノレールで1駅の地域。発展した住宅地でありながら、計画地周辺には小高い丘や緑が残り自然が感じられる。
まち並みの連続性	南北に計画と同程度の高さの建物がある。西側には小高い丘となっており、戸建が丘なりに建っている。
周辺建物のデザイン	規模の大きな建物はブラウンやベージュ、戸建群は前述に加えてグレーやホワイトなど。基本的にはアースカラーの色調。
眺 望 景 観	西側、南側の2面接道による開放性、西側戸建群の高台。
景 観 資 源	特になし

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	○	日照に配慮し、北側隣地から適切な距離を取って配置した。
形 態 意 匠	○	西側道路面の長大なファサードを分節するデザインとすることで、圧迫感を減らす計画とする。
色 彩	◎	周辺建物に合わせ、落ち着いた色調とする。
建 築 設 備	○	接地部については、極力植栽帯の中に入れて目立たないよう配慮する。外壁取りつき分のフード等については、外壁と色合わせし目立たない色調とする。屋上太陽光パネルは極力建物の中央に寄せるようにし、周囲から目立たない位置に配置した。
外 構 緑 化	◎	接道部分を積極的に緑化し、地域の人々も緑を感じられる計画とする。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		